

利用者様の日常の様子です。

デイケア

天気の良い日に皆さんとちょっとお散歩。近くの桜を見に行きました。



2階

2階ではフロア内で作品作りをしています。手先を器用に動かして、皆さん自慢の作品が完成しました。2階エレベーターホールには作品を展示してありますので来所された時に是非ご覧ください。



3階

3階では晴れた日に「あすの広場」にお出かけです。植えた作物や花の手入れをしたり、日向ぼっこをしたり、皆さん穏やかな様子で過ごされていますね。



※写真撮影時のみマスクを外しています

お知らせ

今後は、あおみ通信がホームページに載ります。ホームページでは動画を作成し、載せています。よかったら右記のQRコードから確認してみてください。



・事務室からの案内・

◆介護保険証について

新しい介護保険証が届きましたら、お手数ですが、一階事務室に提示して下さい。

◆利用料金のお支払いについて

利用料金のお支払方法として各金融機関による口座引落しを取り扱っています。ご希望の方は、あおみ事務室までお問合せください。

お知らせ

面会は各階エレベーターホールで行っております。(予約制)ご希望の方は各階スタッフまでお声かけして下さい。

2階利用者【月・火・水・木・金・土】各15分単位
①16時15分～ ②16時40分～

3階利用者【日曜日のみ】 各15分単位
①14時00分～ ②14時20分～
③14時40分～

編集・発行：介護老人保健施設あおみ 発行責任者・施設長 杉浦 真 〒446-8602 安城市安城町東広畔28番地
☎0566-75-8460 FAX0566-75-8304 (ホームページ) <http://www.aomi-anjo.jp>

※あおみ通信に掲載されている画像等は、ご本人、ご家族の了解を得た上で掲載しています。



2024年7月

88号

安城更生病院併設
介護老人保健施設あおみ広報誌

あおみ通信

Aomi



副施設長就任のあいさつ

副施設長 加藤 博子

2024年4月より介護老人保健施設あおみ副施設長に就任致しました。

私はこれまで安城更生病院で脳神経内科医として急性期医療に従事して参りました。救急病院での入院治療終了後、すぐに自宅へ帰ることが難しい方を施設にお願いすることも多くありました。送り出す側から受け入れる側へ変わったわけですが、実は2代目施設長の橋爪眞言先生の頃から薬の処方や判定会議、また施設長不在時の医療的な問題の対応など、あおみの仕事のお手伝いをしていました。週に2日は来ていましたので、あおみ歴は約20年、開設当初からのスタッフさん達に次いで長く関わっていることとなります。とはいえ新しくやることになった仕事が多くあり、皆様に教えていただきながら日々学んでいます。脳神経内科が専門とする疾患には脳梗塞、認知症やパーキンソン病などの介護が必要になる原因となるものが多くあります。これまでの経験を生かしてスタッフの皆さまと一緒に地域医療、福祉に微力ながら貢献できるように努めて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。



日用品をセット化に切り替えました

看護課長 齋藤 則子

この4月からご利用者が使われる日用消耗品類・タオル類を定額制でご利用いただく「入所・通所セット」に切り替えさせていただきました。今までとは違いこのセットは、外部業者とご利用者が直接契約を結ぶこととなるため、切り替えの際にはご利用者・ご家族の皆様にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。この

度のような試みを初めて経験し、多くの課題や不足を周囲の方々にサポートしていただきました。ご利用者、ご家族、そしてあおみのスタッフの皆さんに深く感謝します。

あおみをご利用になる方にとって、準備の負担が軽減し、ご利用中の身の回り品が清潔で不足なく提供されるなど、少しでも施設内で快適に過ごすことができるよう努めていきたいと思っております。2か月ほどが経ち職員も運用に慣れてきました。商品の利便性や過不足がないか今一度見直し、更にご利用者にとってお値段以上のサービス提供に繋がるよう検討していきます。

認知症カフェ開催

介護福祉士 前田 圭介



あおみ1階のボランティアルームにて認知症カフェを開催しました。10組ほどのご家族やご利用者の皆さんに参加していただきましたが、話も弾み多くの方の笑顔を見ることができました。今回の認知症カフェを通して、さらにご家族やご利用者の輪を広げることができました。将来的には地域交流の活性化につなげていきたいです。



新人紹介

- ①部署
- ②職種
- ③自己PR

大塚 隆司
(おおつか りゅうじ)

- ①デイケア
- ②介護福祉士
- ③サッカーが好きで体力には自信があります。話すことも好きなので、これから皆さんと沢山話していきたいと思っています。

小野寺 彩
(おののら あや)

- ①2階
- ②介護福祉士
- ③社会人になったという嬉しさの反面、多くの不安があります。自信を持って行動する為に、目の前の課題を一つずつクリアしていき、新しい環境に慣れていきたいです。これからどうぞよろしくお願い致します。

近藤 佐紀
(こんどう さき)

- ①3階
- ②介護福祉士
- ③4月からあおみで働かせていただくことになりました。慣れないことばかりで不安も多いですが、一日でも早く慣れていけるように頑張っていきたいと思っています。

デイケア

ブリの解体ショー

介護福祉士 山田 康祐



今回デイケアでは「ブリの解体ショー」を開催いたしました。このような企画を考えたきっかけは、食に対する興味を引き出すことです。大きな魚を目の前で調理し、普段見る機会が少ないその迫力に、ご利用者からも「うまそうだな！」「鮮度が良いから刺身で食べたいな」と非常に盛り上がっている姿を見ることができました。捌かれたブリは安全に配慮し、塩麹焼きにして昼食のおかずとしてご利用者の前に並びました。普段と異なる食事の形態や体制に「今日は食べてみようかな」と普段食事に消極的なご利用者の善が進む姿や、喜びの声が食事中に聞こえてきました。

生活する上で食事はとても大切な要素です。今後もご利用者が元気に楽しく、食事を楽しむことができるような企画を考えていきたいと思っております。



2階

春の歌謡祭

介護福祉士 鳥居 美佐恵



この度、2階ではスタッフによる歌唱レクリエーションとして「春の歌謡祭」を開催しました。スタッフ3名が春にちなんだ童謡や唱歌、ご利用者の嗜好に合わせて洋楽なども歌いました。参加された皆さまは楽しまれており、歌っている時には手拍子が聞こえ、レクリエーション後にも「上手だったよ」「楽しめたよ」と感想も伝えてくださいました。

久しぶりの歌謡祭は、ご利用者の笑顔がたくさん見ることができ、皆さんが楽しめた企画になったと思います。これからもご利用者と共に笑顔で行えるレクリエーションを実施していきたいです。



3階

花まつり (灌仏会)

介護福祉士 上田 章



3階では、お釈迦様の誕生月である4月に花祭りを行いました。花祭りを行う前には、ご利用者と共にテーブルに花を飾り、花御堂を作りました。昔はよくやっていたよと話されるご利用者も多く、懐かしく思いながら話をされていました。会場の準備が整い、花祭りのお話をした時には真剣な表情で話を聞かれ、職員の問いかけやその答えには非常に楽しまれている様子でした。その後は仏様の像に甘茶をかけ、真剣な表情で手を合わせていました。普段見られない表情や笑顔もたくさん見られてとても嬉しく思いました。

これからもご利用者が楽しめる行事企画を考えていきたいです。

